

物流効率化の支援

- インターネット通販の拡大に伴い、宅配便の取扱個数は増加傾向である一方、トラックドライバーの労働時間制限により、物流の効率化が求められる
- 名古屋環状2号線の段階的な整備に伴い、宅配事業者の営業値が多く立地してきており、物流センターから営業所、営業所から住宅に配送することが可能となり、配送時間の短縮に寄与
- 引き続き、名古屋環状2号線の整備により渋滞を緩和・解消することで配送時間を短縮し、物流効率化を支援

